

事業所名	関市中央親子教室
------	----------

公表日 令和 8年 3月 25日

利用児童数 令和7年10月 1日 124名

回収数 107名 86%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	98%	1%	1%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広い場所で存分に体をうごかせる</li> <li>・たくさん動いて走り回れるのでここが大好きです。</li> <li>・室内中央の広いスペース、絵本の部屋、調理室、外の畑プールなど、子どもたちの“やりたい”が積極的に叶えてもらえる場所だと思います。</li> <li>・中央フロアで何度か三輪車の子どもと接触しそうになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容に合わせて、安全に遊べる場所や遊び方を提案していきます。</li> <li>・ヒヤリハット事案について、職員会で報告、改善策を検討し、確認します。安全対策訓練計画に反映します。</li> </ul>
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	81%	9%	4%	6%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園後の月2回の療育は少なく感じる</li> <li>・先生一人当たりの担当の子どもが多いと感じる。</li> <li>・職員が増えれば、十分に対応できるようにならないか。</li> <li>・体調不良の場合に、変更が無理なのは、子どもが可哀想かなと思う。</li> <li>・マンツーマンで助かります</li> <li>・児童ひとりに先生がつく親子教室は珍しく、わたしのせんせいだという意識を持ってありがたい。対応する側は大変と存じますが、なるべく長く続いてもらえることが、これからの児童にとっても幸福な事かと思えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1回あたりが充実した時間となる様、家庭、園、療育それぞれの役割とできる取り組みを考えていきたいと思えます。そのために、より保護者が話をしやすい関係作りに努めます。</li> <li>・体調不良に限らず、その月で調整が難しくければ、翌月など、年間で回数が確保できるよう、相談をさせていただきます。</li> <li>・適切な人員確保のため、継続して職員を募集していきます。</li> </ul>
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	94%	2%	2%	1%	1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃを片づける場所がわからないことが多い。</li> <li>・ひらがなと写真がついているカゴはわかりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員も一緒に片づけます。ご協力をお願いいたします。</li> <li>・写真等を用いてわかりやすい表示になるよう努めます。</li> </ul>
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	93%	3%	1%	1%	2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレや活動場所がいつもきれいでありがたい。</li> <li>・レンジに汚れがあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンジについてご指摘ありがとうございます。またお気づきの際にはお知らせください。</li> </ul>
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	88%	8%	0%	4%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方が優しく、親の不安を相談しやすい。</li> <li>・親身になって聞いてくれる嬉しい。</li> <li>・勉強になる</li> <li>・子どもの機嫌が悪い時の対応が、家での対応の参考になった。</li> <li>・PT、OTの日程が増えると相談しやすい</li> <li>・ことばの発達を促す声かけや家での対応について教えてもらいたい。</li> <li>・個別の対応以外の専門性はわかりません。</li> <li>・集団生活の悩みがあっても、個別療育の場では姿が見られず、困りごとが伝わっているか不安になることがあります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の発達や気持ちの捉え、アセスメントやアプローチの方法について、研修やケース検討会を行い、資質の向上に努めます。</li> <li>・職員は、保育士、特別支援学校教諭、ST、公認心理士などの資格を有しています。検討会議等でそれぞれの視点の意見を交流しながら、療育内容を考えます。</li> <li>・必要に応じて他の専門機関と連携します。</li> <li>・OT、PTは、年間14日外部より講師を招いています。3か月前より申し込みを受け付けています。ぜひご相談ください。</li> <li>・園訪問は随時行い、集団の様子について共有し、対応について園や家庭の様子と合わせ、一緒に検討させていただきたいと思えます。</li> </ul>
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	88%	3%	0%	9%	0%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援プログラムは、ホームページや、施設内のワークスペース内、教材室扉に掲示してあります。それを元にその子どもに合わせた内容を考え提供していきます。保護者の皆様に伝わる方法を検討します。</li> </ul>
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	97%	2%	0%	1%	0%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も日々の療育や面談やモニタリングなどを行う中で、保護者の思いや子どもの実態と保護者のニーズに合った、分かりやすい計画の作成に努めます。</li> </ul>
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	93%	4%	0%	3%	1%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援管理責任者、相談支援専門員と会議をもち、子どもの様子を共有して児童発達支援計画を作成します。</li> <li>・親子の実態に合わせた支援目標を設定し、目標に対する具体的な支援内容を考えます。</li> </ul>
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	93%	3%	0%	3%	1%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回の療育前には個別支援計画の内容を確認します。</li> <li>・保護者とともに子どもへの関わりを考え、見直ししながら取り組んで参ります。</li> </ul>
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	88%	5%	0%	5%	3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就園の療育時間のような季節に合わせた活動プログラムがあるといい。</li> <li>・子どもが好きな遊びだけでなく、それ以外のあそびを誘ったり、促してもらい、いろいろな遊びを楽しんでほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものニーズや季節の活動など、子どもが興味を持てる形であそび経験が広がられるよう考えます。</li> <li>・職員間で活動を振り返り、新しいあそびの展開を工夫します。また、他児の様子を見る機会を持ちながら、子どもが自分で発見できるよう、今後も考えていきます。</li> </ul>
11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	61%	14%	8%	17%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所児同士の交流はあるが、園との交流はない。他のお母さん方と交流する中で入園のイメージを持ちました。</li> <li>・入園予定の園に療育時間に先生と一緒に連れてもらえてよかった</li> <li>・登園している園と連携を取っていただけありがたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就園の場合、入園予定の園に出向いて交流したり、面談等を行う機会を設けています。</li> <li>・現在、年少以上は入園している子どもが多く、園に通う子ども同士が交流できる機会を興味関心に応じて考えています。</li> </ul>	
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	96%	3%	0%	1%	0%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所にあたり、契約書と重要事項等の説明を行っております。丁寧な説明を心がけます。</li> </ul>	
13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	97%	2%	0%	1%	0%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者と子どものニーズを基にした計画を作成し、内容については直接説明し、確認しています。分かりやすい説明となるよう努めます。</li> </ul>	

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	72%	8%	0%	19%	1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつ開催しているか、掲示板を見ないと知らないことが多いので、職員さんから声掛けをしていただけたらありがたい。</li> <li>・日にちが合えば参加したい。</li> <li>・外部の講演の案内を職員から情報提供してもらおうことがある。事業所内でも家族向けに実施してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関市児童発達支援センターでは、親子1組に対し療育者1名が担任となり、保護者とともに子どもを理解し関わりを考える親子療育を行っています。また、学習会や保護者交流会を行い、療育と合わせて子どもの気持ちを理解し肯定的にとらえ、家庭での取り組みや関わりを考えます。</li> <li>・また、家族で参加できる行事や療育内容、子育て学習会や先輩保護者との交流会を計画します。</li> <li>・施設以外で行われているペアレントトレーニング等の研修案内について、掲示しています。</li> </ul>
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	96%	4%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親目線で気づかない成長過程を先生からご意見を頂け、とても参考になる。</li> <li>・先生目線の気づき、ほめポイントを聞けて嬉しい。</li> <li>・親身になって話を聞いてもらえる</li> </ul>	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	98%	2%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもにだけでなく、親の育て方をほめてもらえることがある。</li> <li>・子育てに不安の多い中、先生というプロの存在から褒めていただけたらとても安心します。そのおかげもあり、相談しやすいです。</li> <li>・今年度は担任の先生と面談はしていません。療育の中でお話しさせていただいていますが、面談があるといいのかなと思います。無理のない範囲でできればと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談は、誕生日月に合わせて、全員半年に一度行っています。また、随時行っていますので、ご希望の際は、職員までお声掛けください。</li> <li>・今年度の面談がまだとのこと、大変申し訳ございません。確認し対応させていただきます。保護者の方からも申し出ていただけるとありがたく存じます。</li> </ul>
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	97%	2%	0%	0%	1%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭の様子や育児の思いなど、お話を聞かせていただき、気持ちを共有しながら一緒に考えさせていただきたいと思います。</li> <li>・子どもにとって、どのようなことば掛けや、支援方法が良いかを保護者と一緒に考えて取り組んでいます。</li> </ul>
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	80%	8%	0%	10%	1%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・親の会では、役員会や交流会、リユース会、おしゃべり会など行い、掲示板、担任からの呼びかけ、すぐるを用いて行事の案内をしています。職員も参画し、役員会、交流会では託児を行います。役員会の報告を親の会が作成し、皆さんにすぐるにて配信しています。</li> <li>・引き続き皆さんが参加しやすい親の会活動のあり方を保護者のとともに検討していきます。</li> </ul>
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	92%	4%	0%	4%	1%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育日やそれ以外の時間でも面談や電話など相談を受け付けています。</li> <li>・ご意見を伺いながら相談しやすい方法を考えていきたいと思っています。</li> <li>・保護者が相談しやすい関係ができるよう努めます。</li> </ul>
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	95%	3%	1%	1%	0%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に活動内容をイラストや写真を示して伝え、ノートに書いて保護者にも伝えていきます。</li> <li>・外国籍の方に対しては、面談などの際、保護者の方の母国語に合わせて通訳の方を依頼したり、翻訳アプリを使用しています。</li> </ul>
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	85%	2%	1%	11%	1%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業評価の結果はHPや掲示で公表しています。</li> <li>・掲示と合わせ、今後もすぐるにて、通信や行事の案内を配信していきます。</li> </ul>
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	93%	2%	0%	5%	0%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・書類や写真など、個人情報については今後も慎重に取り扱って参ります。</li> </ul>	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	90%	1%	0%	7%	2%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各マニュアルは、職員室前の壁面に掲示し、いつでも手に取って見ることができます。</li> <li>・今後も丁寧な説明に努めていきます。</li> </ul>
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	91%	2%	0%	7%	1%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練の実施予告や報告を掲示とすぐるで行っています。</li> <li>・年度初めや通所開始時に、防災・防犯だよりをお渡しし説明します。</li> </ul>
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	93%	3%	0%	4%	1%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災、防犯だよりの中で親子教室として想定している対応をお知らせしています。</li> <li>・訓練では、実際に建物内での安全な場所などについてお伝えしています。</li> </ul>
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	87%	3%	1%	8%	1%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者と事故やケガ発生時の状況について確認し、必要に応じて医療機関の受診等対応について話し合います。また、関係機関へ連絡報告を行います。</li> </ul>
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一番楽しみに行くところになっています。</li> <li>・とても楽しみにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に近くにいてもらう、一緒に活動に参加してもらうなど、子どもが安心して過ごせる方法を考えていきます。</li> <li>・子どもの思いを大切にしながら、療育者との関係を作っていけるよう、努めていきます。</li> </ul>
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子教室の日は、ルンルンで寝起きが良いです。</li> <li>・前日から楽しみにしています。</li> <li>・担任の先生の顔をしっかりと覚え、持っていくリュックを持つと嬉しそうにします。</li> <li>・療育でない日も行きたいというほど親子教室が好きです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもから学ぶ姿勢を大切に、子どもの行動の意味や気持ちを受け止め、具体的な対応を保護者と考え取り組みます。</li> <li>・子どもが先生や保護者と「こんなあそびをしよう」と期待感をもって通所できるよう努めます。</li> </ul>
	29	事業所の支援に満足していますか。	93%	7%	0%	1%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも、丁寧にそのときそのときに合った支援をしていただき感謝しています。</li> <li>・欲を言えば回数を増やしたい。</li> <li>・ST,PT,OTの専門の先生がみえるといいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も親子のニーズに沿った活動、行事、親の会活動への支援を継続していきます。</li> <li>・子どもや保護者の思いを聞くことを大切にしていきます。</li> <li>・PT、OTについては外部講師から、STについては資格を有する職員から、それぞれの意見を療育に取り入れます。相談内容に応じて、医療機関も紹介させていただきます。PT、OTについては、年間14日外部講師を招いています。ご利用ください。</li> </ul>